

これまでに寄せられた意見、要望から設計等に反映した事項

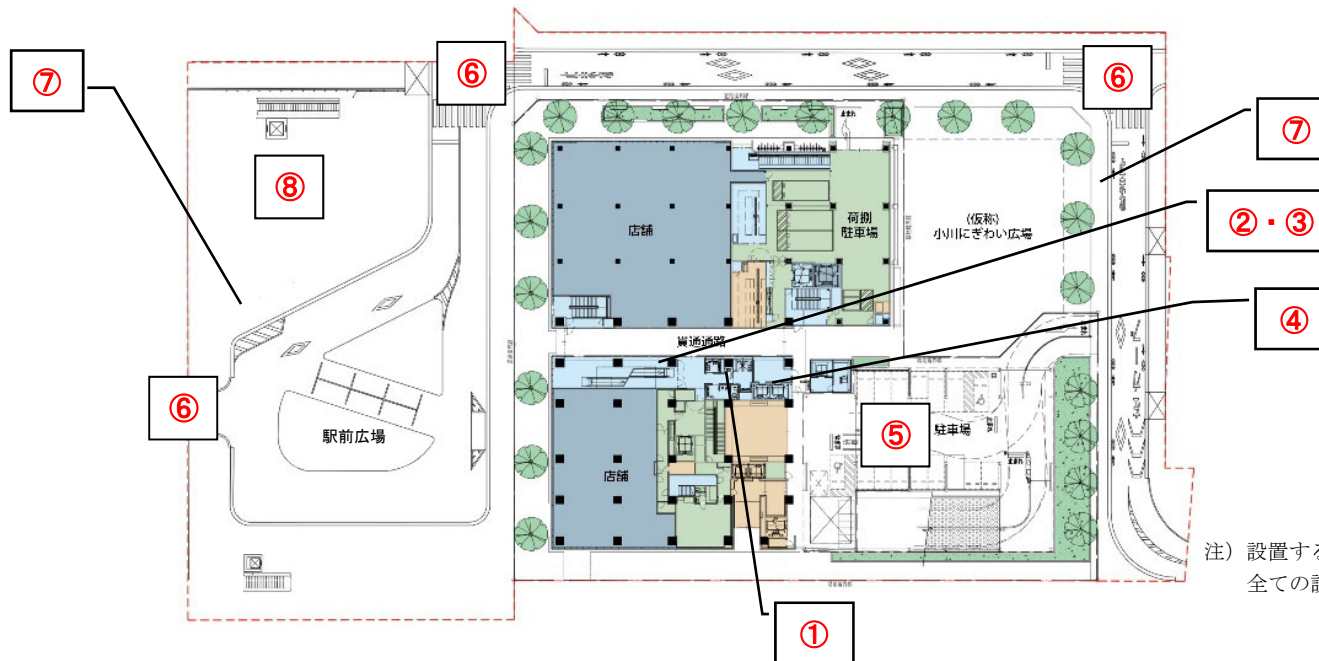
これまでに再開発組合や小平市に寄せられたご意見、ご要望から、施設計画の設計などに反映した事項の中から主なものをご紹介します。

<再開発ビルについて>

- ①再開発ビルの1階に共用トイレ（バリアフリートイレを含む）を設置します。
- ②再開発ビル内の通路幅（有効幅員）を確保します。（共用廊下は有効幅員1.2m以上、転回スペースは1.5m角、扉の有効幅800mm以上（枠寸850mm）
- ③再開発ビルには、非常時に視覚的に異常を知らせる装置（点滅式の光警報装置）を設置します。
- ④聴覚障がい者の方のご意見を踏まえ、非常時にエレベーター内外の状況がわかるように外部とつながるモニターを設置します。
- ⑤施設用駐車場の区画線は乗降スペースを考慮したダブルラインを採用します。

<駅前広場・区画道路について>

- ⑥視覚障がい者の方のご意見を踏まえ、歩車道の境目が確認できるように、バリアフリー対応の縁石を設置します。
（平坦性と歩車道境界の認識性を両立した、歩道と横断歩道の高低差が2cmとなるバリアフリーブロックを採用）
- ⑦駅前広場・区画道路の歩道舗装の色彩については、説明会等で実施したアンケートを参考にしながら検討しています。
- ⑧駅前広場のオープンスペースの機能については、説明会等で実施したアンケートを参考にしながら検討しています。



注) 設置する代表的な箇所を図示しており、
全ての設置個所を表示しているものではありません。